

2019年度 事業報告

(一社)大阪ビルメンテナンス協会は、事業計画・予算に基づいて2019年4月～2020年3月迄協会事業を遂行した。

以下の事業実施報告は、各委員会及び部会が、2019年度事業計画に従って実施された各事業について報告するものである。

諸会議の開催

〔通常総会〕

2019年度通常総会は、5月30日(木)大阪新阪急ホテルにおいて開催、前年度の事業報告並びに収支決算承認、新年度の事業計画並びに予算案の報告を行い、総会の終了をもって理事20名、監事3名が任期満了となるため、立候補のあった次の理事20名、監事3名を選出し信任した。

理事：澤村剛士、加藤浩輔、黒田泰壽、岡田寿代、佐々木洋信、下村康信、笹岡之洋、脇阪康弘、福田久美子、北川卓、京藤富彦、梶山孝清、長井直樹、山西正信、米澤勉、大慶順一郎、栄 孝清、坂口保彦、松原 勉、山辺靖彦、

監事：田邊千尋、檜畑寛治、小山 誠

総会終了後の理事会で、会長に佐々木洋信、副会長に加藤浩輔、下村康信、澤村剛士、北川 卓が選出された。

〔理事会及び委員会・部会〕

重要問題を審議する理事会は、9回開催され、審議された重要案件は次の通りである。

各理事が担当する各委員会事業の推進に関し、適宜委員会・部会・小委員会を開催し、審議を行い事業実施した。

(2019年度理事会開催状況)

| 回次 | 開催日 | 審議事項 |
|-----|------------|---|
| 第1回 | 2019年6月14日 | (1) 梶山名誉相談役の再任、山田名誉会長の「名誉相談役」就任について 承認 (2) 役員業務分掌について 承認 (3) 「第8回エルチャレ甲子園」審査員協力について 承認 (4) ビルメン絵画コンククール協賛金について 承認 |
| 第2回 | 2019年7月5日 | (1) 役員業務分掌変更について 承認 (2) 「役員の慶弔に関する互助会規定」について 承認 (3) 大阪府PCO協会よりの要請について (フォーラム出席) 承認 |
| 第3回 | 2019年9月13日 | (1) 特別委員会設置とメンバーについて 承認 (2) 「大阪協会技術顧問」の名称付与について 承認 (3) 賛助会入会について (フィリップモリスジャパン合同会社) 承認 |
| 第4回 | 2019年10月4日 | (1) 正会員入会について サンコービルサービス株式会社 大和ライフネクスト株式会社 承認 (2) 特別委員会組織図について 承認 (3) 大阪協会専門委員の推薦について 岸本隆司氏 (ビル設備首席検定委員) 寺本博行氏 (ビル設備検定委員 問題作成委員) 承認 |
| 第5回 | 2019年11月1日 | (1) 2019年度中間監査報告 承認 (2) 協会事務局BCP策定費用について 承認 |
| 第6回 | 2019年12月6日 | (1) 正会員入会について 株式会社ユニテックス 承認 |
| 第7回 | 2020年1月9日 | (1) 正会員入会について 株式会社テクノス 承認 |

| | | | |
|-----|------------|---|----|
| 第8回 | 2020年2月7日 | (1) 正会員入会について 株式会社 ザイマックス関西 株式会社 ショウユウ建工 | 承認 |
| | | (2) 特別委員会名称について 「大阪・関西万博推進委員会」 | 承認 |
| 第9回 | 2020年3月30日 | (1) 2019年度事業報告書(案) 2020年度事業計画(案) 2020年度収支計画(案) | |
| | | (2) 正会員入会について 株式会社 イエス・セントラルオフィス | 承認 |
| | | (3) 旅費交通費の実費精算について | 承認 |

委員会・部会開催状況（）内は新型コロナウイルスの影響で中止した回数

- ・経営委員会 8（2）
- ・広報委員会 14
- ・総務友好委員会 8（3）
- ・労務委員会 8（2）
- ・環境衛生委員会 7（2）
- ・公益 契約委員会 7（2）
- ・青年委員会 5（1）
- ・ビルクリーニング部会 9（2）
- ・警備防災部会 6（2）
- ・設備保全部会 7（3）

委員会事業実施報告

Ⅰ. 経営委員会（担当：加藤副会長 ◎協阪理事、松原理事、山辺理事）◎印は委員長教育及び訓練に関する事業

講演会及び研修会並びに懇談会

①講演会

日時：2020年3月27日（金）14時00分～17時00分

場所：大阪協会

内容：「入管法改正と外国人材受け入れ体制の整備」

センチュリー法律事務所 弁護士 杉田 昌平 様

「ビルメンテナンス賠償保険のご紹介」

一般財団法人 全国中小企業共済財団

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、延期しました(延期後の開催日程は未定)。

②マナー研修指導者育成講座

日時：2019年10月17日（木）、11月21日（木）、12月4日（木）各日13時00分～17時00分

場所：大阪協会

講師：オフィスリバー 代表 川崎 美紀 氏

参加：14名（12社）

災害協定の締結に関する事業

①大阪府との災害協定締結

日時：2019年11月11日（月）

場所：大阪府庁本館5階 正庁の間

②災害協定締結に伴う会員企業説明会

日時：2019年9月17日（火）、18日（水）各日13時00分～17時00分

場所：大阪協会

講師：BCコンサルタント共衛 代表 三橋 源一 氏

参加：9月17日 27名（23社）、18日 33名（22社）

③災害協定協力支援体制の推進

2020年2月に『協力企業連絡網リスト』へのご担当者情報登録依頼を正会員企業へ送付しました。
登録数：136社（2020年3月31日 現在）

関連団体との連絡調整に関する事業

（一社）大阪ビルディング協会 経営セミナー、技術セミナー参加

日 時：2019年12月12日（木）13時30分～16時30分

内 容：技術セミナー「AI、IoTを活用した近未来のビル管理」

場 所：北浜フォーラム

参 加：4名

日 時：2020年2月27日（木）13時30分～15時30分

内 容：経営セミナー「民法改正と新しいオフィスビル標準賃貸借契約書の作成」

場所：北浜フォーラム

※1名参加予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止となりました。

II. 広報委員会（担当：北川副会長、◎笹岡理事、山西理事、山辺理事）◎印は委員長

基本方針

「OBMマンスリー（月刊誌）」および「こみゆにけ～しょんず（会報）」の発行並びに「OBMエッセイ大賞」の入選作の表彰やホームページを更に充実させていくことにより、大阪ビルメンテナンス協会の活動および経営の参考となる情報を迅速に協会員の皆様に伝えることを目指しました。併せて、協会員相互のコミュニケーションの活性化を図りました。また、関連諸団体や諸官庁に対して、協会の活動およびビルメンテナンス業界に関する広報宣伝活動を行うとともに、一般の方や業界への就職を考えている方への外部広報にも取り組みました。

1. 統計の作成および刊行物の発行に関する事業

(1) 「OBMマンスリー」（月刊誌）の発行に関する事業

理事会・各委員会・各部会の報告、最新の協会活動、研修会、講習会などのお知らせのほか、巻頭言（わが社のイチオシ）、理事コラム、ズームアップ、OBM行事予定、労災事故事例なども掲載しました。また、会員企業の施設訪問を行い、訓練用施設や安全体感研修室を取材し掲載しました。

2019年4月～2020年3月 月1回発行

(2) 「こみゆにけ～しょんず」（会報）の発行に関する事業

年2回、「新春号」（1月）および「盛夏号」（8月）を発行しました。内容は、清掃・設備管理・警備防災管理・保全管理・建築物環境衛生管理など、ビルメンテナンスに関する最新の技術や理論、知っておきたい法令のほか、経営手法や労働安全・衛生関連など参考になる情報を盛り込みました。また、協会の各委員会や各部会報告のほか、タイムリーなテーマを取り上げて特集を組みました。各号約900部発行し、協会員および関係諸団体に贈呈しました。

VOL.94夏号(2019.9.1発行)特集

「高齢時代一元気で働くコツと知恵」

「業界を支える仲間たち 2019OBM優良社員表彰」

VOL.95冬号(2020.1.9発行)特集

「2025年大阪・関西万博の成功に向けて」

「IoT×AIの最新トレンド」

(3) 「OBMエッセイ大賞」の選考及び表彰に関する事業

『ビルメンテナンス』をテーマとした心温まるエッセイを会員企業の皆さまから応募いただいた作品から、優秀な作品を表彰しました。ビルメンテナンス業務の「楽しさ」や「働き甲斐」、「貴重な体験」などについて、「人と人が触れ合う産業、で働く私たちの日常を題材にした、あなただけの『ビルメン物語』」をOBMホームページや冊子に掲載することにより、ビルメンテナンス業に携わる方に広めました。

(4) OBM新事務所並びに協会活動を周知する事業

OBM協会の新しい事務所や協会活動について協会内外に広く周知するとともに協会の地位向上を目指しました。また、協会の新しい事務所を周知するため、協会の地図を入れたクリアファイルを作成配布しました。

(5) ホームページに関する事業

ホームページの充実に努めました。法改正などの情報、資格・講習会、協会情報、各委員会・部会や研修会のお知らせなど最新のものを掲載しました。また、「OBMマンスリー」などもタイムリーに掲載しました。月間アクセス数：2,200～2,500

(6) メールアドレスの登録に関する事業

協会からの情報を協会員の皆様に有効活用していただくことを考え、情報を迅速確実に会員企業および担当者様に届けることを目的に、メールアドレスを登録していただけるように周知活動を推進しました。

(7) 広報に関する事業

大阪ビルディング協会誌に広告を掲載するほか、大阪府・大阪市の関連部署や関連諸団体に発行書などを贈呈しました。また、人手不足が一段と深刻化する中、一般の方や業界への就職を考えている方への外部広報にも取り組み、ビルメンテナンス業界に対するイメージアップや人手不足解消にもつながるように外国人技能実習生などに関するアンケート調査などの活動を行いました。

2. 関連団体との連絡・調整を図る事業

(1) こども絵画コンクールに関する事業

全国ビルメンテナンス協会主催による「ビルメンこども絵画コンクール」に協賛します。絵画を募集し、優秀・入選作品には記念品を授与するとともに、夏休み期間中には、大阪協会内において展示しました。協会員の方だけでなく、多数の一般の方にも鑑賞していただきました。

展示期間：2019年8月5日～8月9日

一般来場者数：78名

Ⅲ. 総務友好委員会（担当：北川副会長 ◎岡田理事、笹岡理事、大慶理事） ◎印は委員長
協会事務局の適切な運営、さまざまな活動を通じて会員相互・関連団体との交流・友好を図る事業を行い、協会の充実を図りました。

1. 総会に関する事業

日 時：2019年 5月30日(木)
場 所：大阪新阪急ホテル
参加者：172名（うち委任状112名）総会終了後 懇親会

2. 表彰に関する事業

会員企業における社員で勤務成績が優秀であり、会社の発展に貢献し、他の模範となる優良な社員を表彰することを通して、会員の意欲を向上・促進させると共に友好促進を図りました。

優良社員表彰式

日 時：2019年7月9日(火)13時～16時15分
場 所：ホテルビナリオ梅田
内 容：優良社員 18社49名
永年委員派遣企業15年表彰 4社
永年委員派遣企業7年表彰 3社
永年委員15年表彰 2名 2社
永年委員7年表彰 7名 7社

3. 賀詞交歓会に関する事業

会員相互の親睦と関係諸団体との交流を目的として開催いたしました。

日 時：2020年1月9日(木)17時～
場 所：帝国ホテル大阪
参加者：473名（来賓47名、正会員307名、賛助会員80名、その他39名）

4. 文化体育活動に関する事業

会員相互の親睦を図る為、ソフトボール大会、ゴルフ大会、ボウリング大会、親睦旅行を開催いたしました。

(1) 第45回ソフトボール大会

日 時：2019年8月24日（土）、25日(日)、31日(土)、9月7日(土)
場 所：万博公園スポーツ広場
参 加：31チーム

(2) ゴルフ大会

1回目 2019年10月3日(木) 美奈木ゴルフ倶楽部 参加：8組32名
2回目 2020年4月8日(水) 泉ヶ丘カントリークラブ

※2回目は28社40名の申込がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止しました

(3) 親睦旅行

日 時：2019年10月24日（木）
場 所：サントリー天然水ビール工場見学&ラ コリーナ近江八幡&甲賀『魚松』
参 加：36名（23社）

(4) ボウリング大会

日 時：2020年2月21日(金)
場 所：心齋橋サンボウル
※16社64名の応募がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止しました。

5. 正会員及び賛助会員の入退会に関する事業

正会員及び賛助会員の入会について、面談を行い、労働保険等について書類審査および聞き取り調査

を行い、会員としての資格の有無を理事会に具申しました。また、協会未加入者に対して、ホームページ、加入案内の送付等を通じて会員増強対策を行いました。

6. 会員増強に関する事業

業界と企業が共に発展することを目的として、会員の増強に努めています。正会員及び賛助会員より、ビルメンテナンス関連業界の入会希望の会社をご紹介いただき、入会の葉等を用いて「人材教育」「資格の取得」「情報の提供」、入会メリットや会員相互の交流並びに社会奉仕活動等の協会活動を案内してご入会に繋げております。

7. 賛助会活動の支援

正会員との活動の接点づくりのため賛助会世話人会を組織し、賛助会会員による展示会や講習会の開催に協力し、協会会員に対する清掃資機材・洗剤・ワックス等を情報発信することにより品質向上及び業務の効率化等に寄与しています。

(1) 協会会員に対する情報提供に関する事業

ミニ展示会と製品講習会を開催しました。

①第1回清掃資機材ミニ展示会/

日 時：2019年7月17日（水）13時00分～16時20分

場 所：大阪協会

ア) 展示会：(株)サンクリエイト、装栄(株)、大一産業(株)、ユシロ化学工業(株)、(株)リンレイ

イ) 講習会：「体育館の床メンテナンスの常識を塗り替える」装栄(株)

「日常清掃必須！トイレ清掃の基礎知識と消臭除菌について」ユシロ化学工業(株)

「水性無機コート AD-Techによるガラス保護システム」(株)サンクリエイト

参 加：72名（36社）

②第2回清掃資機材ミニ展示会/講習会

日 時：2019年10月16日（水）13時00分～16時20分

場 所：大阪協会

ア) 展示会：ケルヒージャパン(株)、蔵王産業(株)、シーバイエス(株)

イ) 講習会：「アスベスト分析・対策に関する講習会」日本水処理工業(株)

「今本当にしないといけない働き方改革～日常清掃の人手不足解消、生産性の効率、労力の軽減～」ケルヒージャパン(株)

「油汚れで困ったときの「駆け込み寺」 ～セラミックタイルの新メンテナンス提案～」シーバイエス(株)

参 加：52名（28社）

③第3回清掃資機材ミニ展示会/講習会

日 時：2019年3月10日（火）13時00分～16時20分

場 所：大阪協会

ア) 展示会：インテックスソリューション(株)、ケルヒージャパン(株)、フィリップモリスジャパン(同)、八木春産業(株)、横浜油脂工業(株)

イ) 講習会：「ユーザーへ伝えたい！エアコンクリーニング効果について」横浜油脂工業(株)

「社会から求められる喫煙対策」フィリップモリスジャパン(同)

「HoReCa業界からのお問い合わせから見るビルメンテナンス業の働き方改革」ケルヒージャパン(株)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、2020年6月11日へ延期しました。

IV. 労務委員会（担当：下村副会長 ◎長井理事、大慶理事、坂口理事） ◎印は委員長

労働集約型産業であるビルメンテナンス業の根幹は、事業所で働く従事者の労務管理です。

企業の社会的責任遂行のため、労働基準法、労働安全衛生法、労働契約法、高齢者雇用安定法等、法令遵守は欠くことはできません。このためにも労務管理に役立つ労務管理セミナーの開催、OBMマンスリー等の媒体を通じて情報の発信の充実を図ってまいりました。また、労働災害の低減に向けて、「他山の石」「マンスリー」等による労働災害事例の情報発信、労働安全・衛生大会の開催、安全パトロール等による安全意識の高揚に努めました。

1. 教育研修訓練を通じて人材を育成する事業

(1) 労働安全大会に関する事業

労働災害の防止と安全意識向上の啓発の一環として、全国安全週間に併せて大阪労働局の指導のもと、スローガンを定めて労働安全運動を実施するもので、事業所と従事者が労働安全意識を高め、現場の取組みを通して、労働者の生命・身体确保安全等に資する事業です。非会員事業所にも強く呼びかけ、事業効果を高めるため、各事業所の実態に即した継続的で、かつ有効な活動となるよう経営者、安全衛生担当者、現場責任者・従事者の参加を求めて実施しました。

日時：2019年6月7日（金）13時30分～16時50分実施

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

挨拶：大阪労働局 労働基準部 安全課 課長 下岡 恵輔 氏

講演：「ビルメンテナンス業における労働災害の状況について」、
「リスク“ゼロ”大阪推進運動について」

大阪労働局 労働基準部 安全課 地方産業安全専門官 川畑 晴久 氏

表彰式：安全衛生標語・川柳入選作品（3部門優秀1点、佳作2点）

応募総数3,149点22社

体操指導：（公財）日本健康スポーツ連盟 佐々木 倫子 氏 「ビルメン体操」

特別講演：「こころの笑方箋 ～職場のメンタルヘルスとユーモア～」

NPO法人 健康笑い塾 中井 宏次 氏

参加者：316名（協会正会員・賛助会員307名、一般1名、地区協会・他協会8名）

(2) 労働衛生大会に関する事業

労働衛生意識向上の啓発の一環として、全国労働衛生週間に併せて大阪労働局の指導のもと、スローガンを定めて労働衛生運動を実施するもので、事業所と従事者が労働衛生意識を高め、事業場における自主的労働衛生管理活動を通じた、労働者の健康確保に大きな役割を果たす事業です。非会員事業所にも強く呼びかけ、事業効果を高めるため、各事業所の実態に即した継続的で、かつ有効な活動となるよう経営者、安全衛生担当者、現場責任者・従事者の参加を求めて実施しました。

日時：2019年9月6日（金）13時30分～16時50分実施

場所：ドーンセンター（大阪府立男女共同参画・青少年センター）

挨拶：大阪労働局 労働基準部 健康課 課長 石和田 隆之 氏

講演：「高齢労働者の労働衛生管理」

大阪労働局 労働基準部 健康課 副主任労働衛生専門官 明河 一彦 氏

DVD上映：「ハラスメントを生まないコミュニケーション」

特別講演：「からだココロのSOS 男もつらいよ！男性更年期」

医学博士・大阪大学 未来共創センター招聘教授 石蔵 文信 氏

参加者：247名（協会正会員・賛助会員239名、地区協会・他協会8名）

(3) KYT(危険予知訓練)・リスクアセスメント実務講習会に関する事業

労働災害収支改善活動の一環として、企業の労務担当者及び事業所責任者を対象に、安全の先取りのた

めに危険予知訓練とリスクアセスメントの講習を通じて、職場の安全意識向上と労働災害防止に役立てることを目的に開催しました。

第1回目 日 時：2019年6月24日（月）13時～17時

参加：11名（9社）

第2回目 日 時：2019年9月30日（月）13時～17時

参加：10名（8社）

第3回目 日 時：2020年3月16日（月）13時～17時

※12名（9社）の応募がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止しました。

講習内容 ①現在の労働災害について ②危険予知訓練 ③リスクアセスメントの説明

④リスクアセスメントの実習 ⑤リスクアセスメントの実施事例の説明 ⑥まとめ

(4) 安全衛生・労務管理セミナーの開催に関する事業

日 時：2020年3月4日（水）13時～16時20分

会 場：大阪協会

内 容：「労働トラブルの実例」大阪労働局 雇用環境・均等部 統括労働紛争調整官 松吉 大助 氏

「同一労働同一賃金について」辻社会保険労務士事務所 所長 辻 純子 氏

※58名（40社）の応募がありましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、中止しました。

(5) 安全パトロールに関する事業

大阪市内の設備、清掃、警備などの現場の状況、資機材置き場などをチェックし、点検結果を基にアドバイスをします。例えば、大阪市内のビルを会員、非会員企業に関わらずガラス清掃のゴンドラ作業、ブランク作業の現場を視察し、安全装備等のチェックを行い、安全作業の遂行のための安全意識の向上、安全対策の強化指導を行いました（外装ガラス清掃作業に関する安全パトロールを（一社）関西ガラス外装クリーニング協会と共同で実施しています。）

実 施：2019年7月17日（水）9時00分～13時

参 加：4名（4社）

2. 関係団体との連絡調整を図る事業

「全国産業安全衛生大会」参加に関する事業

働く人々の安全と健康を保持するための一大研究集会である全国産業安全衛生大会に参加し、協会の労務委員会における労働災害防止等の活動に反映させ、活かしていくことを目的に参加しました。

開催時期：2019年10月23日（水）～25日（金）

開催場所：京都府京都市 みやこめっせ

参 加：3名（3社）

3. 情報発信事業に関する事業

(1) 「平成30年度労働災害発生状況に関するレポート」の発行に関する事業

平成30年度の労働災害発生状況に関するレポートを6月に発行（1,400部）し、安全大会で配布するとともに関係団体等に配布しました。

(2) 安全衛生標語及び川柳の募集に関する事業

安全衛生標語（業務災害防止・通勤災害防止）及び川柳（職場健康保持増進に関するもの）の募集。

第1部門 業務災害防止に関するもの 標語（応募数 1,342点）

第2部門 通勤災害防止に関するもの 標語（応募数 934点）

第3部門 職場健康保持増進に関するもの 川柳（応募数 873点）

三部門の優秀作品のポスターを各2,600枚印刷し、会員企業に送付するとともに安全大会参加者にも配布しました。

(3) 「ビルメン体操の普及」に関する事業

(公財)日本健康スポーツ連盟考案の「ビルメン体操」は、健康維持、転落・墜落、転倒等の労働災害防止のため、身体の柔軟性、瞬発力を高めることで労働災害防止に役立ちます。この「ビルメン体操」を労働安全大会参加者に(公財)日本健康スポーツ連盟から派遣された講師の指導で実践しました。

実施:2019年6月7日(金) 労働安全大会

(4) 災害撲滅キャンペーンに関する事業

転倒災害防止に対する意識の高揚を図る事を目的とし、転倒災害撲滅のためのポスター、リーフレットを作成し、従事者の自主的な労働災害防止の定着を目指し会員企業に配布しました。

発行:A4リーフレット部数5,500部 A2ポスター2,000部

(5) 無災害企業の表彰に関する事業

会員企業の安全衛生意識高揚のため、1年間無災害の企業を表彰しました。

日時:2019年5月30日(木)

場所:大阪新阪急ホテル

表彰:1年間無災害2社(株)加藤均総合事務所、平成ビルディング(株)関西支社)

V 環境衛生委員会(担当:澤村副会長 ◎黒田理事、栄理事) ◎印は委員長

ビルメンテナンズ業の根幹をなす「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」(以下「建築物衛生法」という)は、多数の者が使用し、利用する建築物における衛生的な環境の確保を図り、公衆衛生の向上及び増進を目的としています。

建築物衛生法の趣旨を再認識し、ビルメンテナンズ業の発展に寄与するため、環境衛生分野における下記の事業について活動を行いました。

1. 調査研究、情報収集に関する事業

(1) 環境衛生に関する調査研究の実施

施設見学会

日時:2019年9月11日(水)

場所:京都府舞鶴市字浜2011番地

舞鶴赤れんがパーク「舞鶴市立赤れんが博物館」

ビル管理事業の対象建造物の原点を学ぶ

参加:12名(8社1団体)

2. 教育訓練を通じて人材育成を図る事業

環境衛生業務の質的向上に関する活動としてセミナー等を開催しました。

日時:2019年12月19日(木)

テーマ:「これから取り組むHACCP(ハザップ)とは」

講師:齋藤 浩一氏(公益社団法人 大阪食品衛生協会 常務理事)

(前大阪府健康医療部食の安全推進課 課長)

場所:大阪協会

参加:51名(33社1団体)

3. 関連団体との連絡調整を図る事業

(1) 大阪府との意見交換会を通じて、環境衛生分野での協力関係を築き、協会の活動を行いました。

第11回「令和元年度建築物衛生に関する意見交換会」

日 時：2020年2月18日（火）

場 所：大阪協会

参 加：行政12人 大阪協会12人

内 容：①報告「大阪府における特定建築物の立入検査状況等について」

大阪府健康医療部環境衛生課 副主査 山本 友梨子氏

②報告「特定建築物における換気状況に関する実態調査」

大阪府健康医療部環境衛生課 総括主査 井上 靖彦氏

③意見交換（府下保健所・OBM環境衛生委員）

(2) (一社)関西環境開発センター、(一社)大阪ベストコントロール協会等の関連団体との交流を図りました。

「大阪PCOフォーラム」協賛・参加

日 時：2019年10月16日（水）

場 所：ホテルアウイーナ大阪

内 容：①基調講演「いのち輝く未来社会のデザイン」

一般社団法人2025年日本国際博覧会協会

総務局総務部事業調整課 課長代理 山口 憲一氏

②講演「過去の万博の取り組みと2025年大阪・関西万博に向けて」

一般社団法人大阪府ベストコントロール協会 会長 曾谷 久嗣氏

③講演「夢州（湾岸埋立地）における害虫獣対策の課題」

イカリ消毒株式会社 千葉研究所 副所長 木村 悟朗氏

④シンポジウム～2025年大阪・関西万博に向けて～

⑤府民の皆様との意見交換

4. 建築物の維持管理の情報発信に関する事業

(1) 建築物に関連する環境衛生関係法令等の改正の紹介とその対応について情報発信を行いました。

(2) 廃液処理、公害関係、PCO関係、建築物保全についても情報発信を行いました。

5. 建築物飲料水水質検査業外部精度管理に関する事業

(地独)大阪健康安全基盤研究所に協力を仰ぎ、建築物飲料水水質検査業外部精度管理事業を実施しました。当協会での外部精度管理を受けた場合、大阪府ホームページで「建築物衛生管理業登録名簿」の事業所名称の欄に、この外部精度管理に参加した旨の記載がされます。外部精度管理参加企業の増加を図りました。

(1) 「令和元年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理説明会」

日 時：2019年9月26日（木）

場 所：(地独) 大阪健康安全基盤研究所

参 加：17社

(2) 「令和元年度建築物飲料水水質検査業外部精度管理結果報告会」

日 時：2020年3月4日（水）

場 所：(地独) 大阪健康安全基盤研究所

※新型コロナウイルス感染防止策の影響により中止

6. その他

委員を派遣し活動協力を行いました。

(1) 大阪府「みんなで防止!!石綿飛散」推進会議

日 時：2019年12月16日（月）

場 所：大阪府咲州庁舎

内 容：①推進会議の構成員の追加について

②国・府における石綿飛散防止対策等の取組み等について

③石綿飛散防止対策に係る周知の取組みについて

(2)フロン機器適正管理の推進のための情報交換会

日 時：2020年1月14日（火）

場 所：大阪府咲州庁舎

内 容：①府域におけるフロン類管理の状況

②フロン類の漏えいについて

③フロン類の規制動向について

④フロン排出抑制法の改正について

⑤その他

VI. 公益・契約委員会（担当：下村副会長、◎福田理事、梶山理事、長井理事）◎印は委員長

公益・契約委員会では、公益事業と契約推進事業の2つの事業を柱として活動を行いました。

公益事業では、障がい者をはじめ生活困窮者の雇用推進に取り組むため、大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合（愛称：エル・チャレンジ）との共同により、「障がい者等雇用推進事業」を行い、社会貢献活動として、天神祭清掃ボランティアへの参加やアビリンピックへの支援を行いました。

また、福祉の支援を必要とする、矯正施設等を退所された人々への就労訓練・就労支援への協力として、「よりそいネットおおさか」への参画を継続して進めました。

契約推進事業では、業界を取り巻く様々な契約に関わる問題を調査研究し、適正な業務履行が可能な入札制度の実施に向けて、国・大阪府下の地方公共団体に対して改善要望を提案、提出するなど、業界発展に寄与する契約制度を目指しました。

(公益事業)

1. 教育研修訓練を通じて人材育成する事業

(1)ビルメン神輿に関する事業

日 時：2019年7月23日（火）

場 所：大阪天満宮周辺

参加者：73名

(2)大阪天満宮の天神祭協力に関する事業

第24回大阪天神祭清掃ボランティア活動（大阪協会全体の事業として取組むボランティア活動）

日 時：2019年7月24日（水）～7月26日（金）

場 所：大阪天満宮の天神祭周辺

参加者：156名

(3)ビルメン社会貢献セミナーに関する事業

第11回ビルメン社会貢献セミナー SDGs って何?～私たちがつくる、環境と社会。そして未来とは～

日 時：2019年11月26日（火）13時15分～16時45分

場 所：大阪科学技術センター

内 容：【第1部】基調講演「持続可能な開発目標（SDGs）の考え方について」

NPO法人ソーシャルバリュージャパン代表理事

慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任講師 伊藤 健 氏

【第2部】OBMビデオレポート「社会奉仕活動事業2019天神祭！」

【第3部】パネルディスカッション「ビルメン業界における社会的価値の可能性」

「文化財を次世代に継ぐ」(株)アスウェル 専務取締役 黒川 哲子 氏

「障がい者雇用から公園管理へ」(株)美交工業 専務取締役 福田 久美子 氏

「SARAYA SDGsビジネスへの取り組み」サラヤ(株)取締役 代島 裕世 氏

慶応義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任講師 伊藤 健 氏

コーディネーター

一般財団法人ヒューマンライツ協会 企画室マネージャー 田岡 秀朋 氏

参加者：102名（46社10団体）

(4) 障がい者雇用支援スタッフ養成講座に関する事業

大阪府知事の認定「障がい者雇用支援スタッフ養成講座」（第13回）

（企業が障がい者を受け入れるための人材育成）

日 時：2019年10月17日（木）、24日（木）、31日（木）の3日間 10時～17時

場 所：大阪協会

講 師：濱田和秀氏（NPO法人クロスジョブ代表理事）、丸尾亮好氏（大阪知的障害者雇用促進建物サービス事業協同組合事務局長）、北口信二氏（北河内東障害者就業・生活支援センター長）、酒井大介氏（社会福祉法人加島友愛会かしま障害者センター館長）、金ヶ崎一郎氏（大阪協会公益・契約委員会委員）、河本妙子氏（株式会社サクセス自立支援推進室長）、谷川耕一氏（社会福祉法人大阪手をつなぐ育成会理事兼事務局長）、金塚たかし氏（NPO法人大阪精神障害者就労支援ネットワーク統括所長）

内 容：障がい者の基礎知識（発達障害・知的障害・精神障害）、エル・チャレンジの取り組みについて、実践事例から学ぶ、職場における専任支援者の役割とジョブコーチの役割、障がい者雇用においての様々な視点、それぞれの役割の認識、わかりやすく教える技術

受講者：25名（12社）

2. 関連団体との連絡調整を図る事業

(1) アビリンピックへの支援に関する事業

① アビリンピック大阪（ビルクリーニング競技）の開催支援

障がいのある方が日頃職場などで培った技能を競い合う競技大会

2019年度大阪障害者技能競技大会（愛称：「アビリンピックおおさか2019」）

日 時：2019年7月6日（土）

場 所：ポリテクセンター関西

※2019年5月14日（火）、15日（水）に大阪協会です事前練習を実施

② 第39回全国障害者技能競技大会

日 時：2019年11月15日（金）～17日（日）

場 所：愛知県国際展示場

(2) 「よりそいネットおおさか」に関する事業

福祉の支援を必要とする、矯正施設等を退所された人々の自立支援及び地域生活定着支援センターを事業として行う「一般社団法人よりそいネットおおさか」へ参画しました。

(契約推進事業)

1. 公契約についての調査研究に関する事業

(1) 入札制度についての調査研究

適正な業務遂行が可能な入札制度を推進するための調査研究を行いました。

(2) 地方自治体への働きかけと協力

前項に基づき良好な入札・入札制度の改善に向け、地方自治体への働きかけと連携、協力を行いました。

・ 公明党大阪本部

政策要望について

2019年9月18日（水）に「1.総合評価制度における公共性への評価導入について、2.障がい者雇用率算出の考え方について」の要望書を公明党大阪本部に提出しました。

◎印は委員長

VII. 青年委員会（担当：北川副会長、◎梶山理事、米澤理事）

ビルメンテナンス業界を担う若手幹部の育成を図るとともに、将来の大阪ビルメンテナンス協会を担う幹部の育成を行うこと、更に人と人とのネットワーク作りとその輪を広げることを目的とし活動しております。

協会活動を担う若手は、業界内、業界外、協会内を問わずコミュニケーションの輪を広げ、人と人のネットワークを作るなかで、社会におけるビルメンテナンス業の立ち位置や在り方、将来展望、課題解決等についての確かな行動力、知識を得ることも大切です。

このようなことを念頭に置き、社会環境の変化を的確に捉え、ビルメンテナンス業界・大阪ビルメンテナンス協会の進むべき方向や行うべき施策などについて調査・研究を行いました。

(1) ビルメンテナンス業界の次世代リーダーの養成に係る事業

・ 次世代の業界リーダー、協会を担う幹部の養成

(2) 関連団体及び他団体との交流に係る事業

・ ビルメンテナンス青年部 西日本サミットin京都への参加

日 時：2019年6月13日

場 所：からすま京都ホテル

参 加：4名

・ ビルメンテナンス青年部 全国大会in愛知への参加

日 時：2019年10月24日

場 所：愛知県名古屋市 名古屋グランドパレスホテルにて開催

参 加：4名

・ ビルメン業界と連携のある団体との会合への参加

VIII. 建築物衛生管理委員会（担当：加藤副会長 ◎事務局）

1. 調査研究、情報収集に関する事業

ビルクリーニング技能検定の研修に関する調査研究では、外国人技能実習生（基礎級受検）の増加に伴い、随時3級受検の増加が予想される。今後、検定の実施地区、実施方法等の工夫が必要と思われる。

2. 教育研修訓練を通じて人材を育成する事業

(1)ビルメンテナンス業従事者の教育・訓練に関する事業

厚生労働大臣の登録を受けて、ビルメンテナンス業のうち清掃業、ねずみ昆虫等防除業、貯水槽清掃業に従事する人たちを対象に研修会（新規講習、再講習）を実施した。

① 防除作業従事者研修会（新規講習、再講習）

日 時：2019年6月26日（水）

場 所：大阪協会

② 貯水槽清掃作業従事者研修会

日 時：2019年8月30日（金）（新規講習、再講習）

場 所：大阪協会

③ 清掃作業従事者研修会

日 時：2019年9月26日（木）（新規講習、再講習）

場 所：大阪協会

④ 清掃作業従事者研修指導者講習会（企業内講師講習会 全国協会指定団体関係）

建築物清掃業及び建築物環境衛生総合管理業の登録事業者は、建築物衛生法に定める「登録に必要な人的要件」を満たすための研修として、事業者の従事者研修指導者養成のための講習会を開催した。

日 時：2020年2月20日（木）、21日（金）

場 所：大阪協会

(2)大阪府立夕陽丘校・南大阪・東大阪高等職業技術専門校のビルメンテナンス業界への就職希望者の合同企業説明会に関する事業

日 時：2019年7月30日（火）：大阪府立夕陽丘校、20社を超える会員企業が参加した。

IX. (公社)全国ビルメンテナンス協会及び(一財)建築物管理訓練センター関係

事業の趣旨：(公社)全国ビルメンテナンス協会及び(一財)建築物管理訓練センターの検定試験、講習事業等の実施に以下のように協力した。

1. 関連団体との連絡調整に関する事業

(1) (公社) 全国ビルメンテナンス協会事業

①ビルクリーニング技能士検定試験 1級・2級・3級

1級・3級 学科試験：2019年11月24日（日）

実技試験：2019年12月20日（金）から1月30日（月）に実施した。

2級 学科試験：2019年7月7日（日）

実技試験：2019年7月1日（月）～7月4日（木）に実施した。

②ビル設備管理技能検定試験

学科試験：2019年9月8日（日）、実技試験：2019年8月26日（月）～29日（木）に実施した。

③病院清掃受託責任者講習会

1回目：2019年9月3日（火）、4日（水） 2回目：2019年9月11日（水）、12日（木）に実施した。

④医療関連サービスマーク病院清掃実地調査 6月、10月、3月と3回実施した。

⑤建築物清掃管理評価資格者養成講習

建築物清掃管理評価資格者講習：大阪科学技術センター

学科 2019年10月7日（月）、8日（火）

実技 2019年10月9日（水）、10日（木）

(2) (一財) 建築物管理訓練センター委託事業

①ビルクリーニング通信訓練（実技、学科）

②ビルクリーニング受検準備講習

③ビル設備管理科訓練 1級・2級技能士コース

④ビル設備管理技能検定試験受検準備講習

⑤ビル設備管理技能検定模擬試験

X. 特別委員会（担当：佐々木会長、◎北川副会長、笹岡理事、栄理事）

大阪協会と会員企業の将来の発展を見据えた事業を見出し、その実施に向けた調査・研究を行い、計画立案を通して実施、実現のために活動を致しました。

本年度の事業として、会員企業の発展に寄与することをめざして昨年開催が決まった2025年の大阪・関西万博の「管理業務」受注に向けて大阪協会の方策を作り上げました。

活動報告を以下に報告します。

1. 大阪・関西万博に対応する事業

(1) 委員会の開催

日 時：2019年8月9日（金）、9月27日（金）、10月25日（金）、11月19日（火）、12月9日（月）、
2020年1月30日（木）、2月17日（月）

※3月度は新型コロナウイルス感染拡大防止の為に中止しました。

場 所：大阪協会

内 容：①過去の万博（1970年大阪万博・1990年花博）の事例の調査及び検証と2025年の大阪・
関西万博への展開について協議を行いました。

②特別委員会下部組織としてワーキンググループの編成により活動内容・役割を明確にしました。

(2) 各関係団体に対する折衝

日 時：2019年10月9日（水）、18日（金）

訪問先：大阪府政策企画部万博協力室

内 容：各種実績資料（大阪万博・花博記念書籍、OBM50周年記念書籍）を持参・贈呈

日 時：2019年10月30日（水）

訪問先：大阪府政策企画部万博協力室

内 容：講演会依頼・SDGsバッジ購入依頼・「OBMこみゅにけ～しょんず」
への寄稿依頼・OBM賀詞交歓会ご出席依頼

日 時：2019年11月28日（木）

訪問先：大阪市経済戦略局国際博覧会推進室

内 容：OBM賀詞交歓会ご出席依頼

今後OBM総会の際、基調講演を行っていただく予定（承認済み）で折衝を展開中。

【部 会】

I. ビルクリーニング部会（担当：加藤副会長、◎山西理事、栄理事）

基本方針

顧客に喜ばれ信頼されるビルメンテナンスを目指すために、会員企業各社に対し清掃管理における高度な技術・技能の修得に関する情報・サービスの提供を目的として次の活動を行いました。

1. 調査研究に関する事業

(1) 「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO 2019」の視察、研修

(公社)全国ビルメンテナンス協会・(一社)日本能率協会が共催する「ビルメンヒューマンフェア&クリーンEXPO2019」が開催された。展示会場内では2年に1度の「全国ビルクリーニング技能競技会」が実施され、近畿地区代表の出場選手2名の応援を兼ねて視察、研修を実施しました。

場 所：東京ビッグサイト（東京都江東区）

日 時：2019年11月13日（水）～15日（金）

技能競技会は14日（木）実施 *部会からは1泊2日の研修旅費の一部を負担しました。

参加者：40名（24社）

(2) 労働力不足が深刻化する中、清掃ロボットの情報収集に努めました。

ビルメンヒューマンフェアでは、11社の企業が「清掃ロボット」のデモンストレーションを実施していました。各社のロボットの“安全性”や“機能・性能”について情報を収集しました。また実例や導入に関するセミナーを聴講しました。

2. 教育及び訓練に関する事業

(1) ビルクリーニング部会では、予てより部会員企業のクリーンクルーの資質向上に寄与すべく、各業態に合った作業の基本やマナー、安全に関する研修用教材を制作してきました。近年、色々な床材が登場しており、それに応える資機材も多様化しています。今回は「主な床材別の基本作業とポイント」を解説した研修用教材（DVD）を作成することとし、必要とする資料収集、シナリオ等について検討しました。

(2) 大阪協会が、大阪府と災害協定を締結したことにより、災害時に必要とされる「避難所衛生管理」について、他県における避難所運営研修の情報取得や必要とされる資機材等の備蓄について意見交換・討議を行いました。

◎は委員長

II. 警備防災部会（担当：澤村副会長、◎岡田理事、松原理事）

適正な警備防災業務を円滑にするための研究、警備業における品質管理の為の教育研究、安全システムの研究、防犯防災設備の研究、地震・津波・台風等自然災害対策の研究等に努め、これらの情報提供を行いました。

警備業は、マンパワーで成り立つ社会の安全産業として、依頼者の生命、身体、財産を守る使命を帯びており、適正な警備業務の実施が強く求められています。そのためには警備員の資質の向上が不可欠です。警備防災部会では、警備防災業務の適正な業務の推進を目的に研修会、見学会、講習会の開催等さまざまな事業に取り組みました。また、関係官庁及び関連団体との連絡を密にし、法令、諸制度の運用にかかる参考事項の情報収集に努め、最新情報の提供を行いました。

1. 警備員の資質向上に関する事業

警備業務に関する諸問題及び消防法令、防火管理上の留意点等について警備防災部会員を対象とした全体集会を開催し、警備員の資質向上を図りました。

(1) 全体集会の開催

日 時：2019年10月25日（金）13時25分～16時

場 所：大阪協会

内 容：「適正な警備業の実施について」

1. 最近の治安情勢について

2. 立入検査の結果について

3. 警備業法施行規則の一部改正について

講師：大阪府警察本部生活安全部保安課 営業第一担当課長補佐 警部 美島 徹司 氏

「最近の火災発生状況等について」

講師：大阪市消防局予防部予防課 担当係長 消防司令 奥村 英卓 氏

参加者：50名（30社）

部会員からの質疑応答

出席者の内、44名からのアンケート回答あり

(2) 警備員指導教育責任者実務研修会の開催

G20大阪サミット首脳会議開催の影響により、警察の立入が本研修会開催前に既に終了している状況であった為、今年度は開催を中止。次年度に改めて開催を予定しております。

(3) 消防体験教室への参加

日 時：2019年10月2日（水）9時30分～17時

場 所：大阪市消防局高度専門教育訓練センター

内 容：1.オリエンテーション 2.普通救命講習 3.てんぷら油火災実験 4.地震体験
5.消火器訓練 6.屋内消火栓の放水訓練 7.暗中体験 8.煙中体験 9.総合訓練
10.火災原因実験と修了証の交付

参加者：19名（11社）

(4) その他の講演会の開催

防災講演会

日 時：2020年2月17日（月）13時30分～15時30分

場 所：大阪協会

内 容：「コミュニティ防災における企業の役割」

講 師：大阪市立大学大学院 生活科学研究科 准教授 生田 英輔 氏

参加者：34名（19社）

2. 情報収集に関する事業

安全システムの研究、警備業法・消防法・建築基準法その他関連法令、反社会的勢力の現状認識やその対応要領等について、関係する他団体が開催するセミナー・講演会等に積極的に参加して、その成果や情報の普及に努めました。

(1) (一財)大阪府建築防災センターが開催する建築物防災講演会への参加

日 時：2019年9月2日（月）13時30分～16時

場 所：建設交流館

内 容：「激甚化する自然災害に対する J R 西日本の防災対策」

講 師：第1部講演 西日本旅客鉄道(株) 構造技術室長 村田 一郎 氏

第2部講演 西日本旅客鉄道(株) 取締役兼常務執行役員 近畿統括本部長 川井 正 氏

参加者：警備防災部会 専門委員 2名、委員 2名

日 時：2020年3月5日(木) 13時30分～16時

場 所：建設交流館

内 容：「台風による都市型暴風災害のリスクとその備え」

講 師：京都大学 防災研究所 准教授 竹見 哲也 氏

※新型コロナウイルス感染拡大防止策の為、開催中止 (2/21決定)

(2) (公財) 大阪府暴力追放推進センターが開催する暴力追放セミナーへの参加

第28回暴力団追放府民大会

日 時：2019年11月1日(金) 13時20分～16時

場 所：大阪国際交流センター

内 容：講演「暴力団排除に向けて」

講 師：株式会社木綿麻(ゆうま) 建設 代表取締役社長 中東 栄 氏

参加者：警備防災部会専門委員 2名

第22回暴力追放セミナー

日 時：2020年2月7日(金) 13時～16時

場 所：大阪府立ドーンセンター

内 容：①「最近の組織犯罪の情勢について」

講 師：大阪府警察組織犯罪対策本部長 廣瀬 敬治郎 氏

②「最近のサイバー犯罪の情勢について」

講 師：大阪府警察本部生活安全部 サイバー犯罪対策課長 吉田 忠美 氏

③「暴力団事務所の使用禁止・明渡等」

講 師：大阪府弁護士会民事介入暴力及び弁護士業務妨害対策委員会委員長

山浦 美卯 氏

参加者：警備防災部会専門委員 2名

3. 見学会に関する事業

警備防災業務遂行に資するための見学会を開催致しました。

第1回施設見学会

日 時：2019年5月22日(水) 7時40分～19時

内 容：関西電力大飯原子力発電所見学会

場 所：関西電力(株)大飯原子力発電所 (福井県大飯郡おおい町大島1字吉見1-1)

参加者：17名 (12社)

第2回施設見学会

日 時：2019年11月28日(木) 8時～19時50分

内 容：トヨタ産業技術記念館施設見学会

場 所：トヨタ産業技術記念館（愛知県名古屋市西区則武新町4-1-35）

参加者：18名（11社）

4. 警備防災に関する調査研究事業

警備員の指導教育資料として「最近の事故事案事例集」（2020年3月）を作成、発行致しました。

◎印は委員長

III 設備保全部会（担当：澤村副会長、◎米澤理事、坂口理事、松原理事）

顧客に信頼されるビルメンテナンスを目指し、技術的に保証されたサービスの提供を行える専門技術集団として、高度技術力の習得と自発的品質管理の推進に寄与することを通じて、加入会員へ情報発信を行いビルメンテナンス業の活性化を図りました。

1. 調査研究に関する事業

業界に関係のある話題または業界の抱える課題について調査研究を行い、部会員に参考となるレポートを発行しました。

① 技術レポート45 設備保全リスク低減策に関する調査研究（空調・給排水設備事故事例から学ぶ）

（2020年3月）

・事業内容

(1) 管理技術調査研究

① 「ビル管理業務におけるセンサーの基礎と現場の課題について」情報の収集。ビルメンテナンス業界が抱える課題のソリューション、サービスについて「オムロンソーシアルソリューションズ(株)」と情報及び意見交換。

② 大阪ビルディング協会のセミナー参加

「南海トラフ地震を中心とした危機管理 ～津波、高潮、洪水、そして地震」

「都市を襲う水害とその対策」

(2) 設備保全業務研究

設備保全リスク低減に関する調査研究（空調及び給排水設備について）

(3) (公社)東京ビルメンテナンス協会との定期情報交換

日 時：2019年11月21日（木）、22日（金）

場 所：北浜フォーラム

内 容：①施設見学会 大阪城公園

②情報交換会 分科会

・ビル管理会社のスマート化について

・業務品質向上における各社の取り組み(好事例等)

・リスク低減のための事故事例（空調・給排水設備）

参 加：(一社)大阪ビルメンテナンス協会20名、(公社)東京ビルメンテナンス協会22名

2. 教育および訓練に関する事業

(1) 電気事故と安全対策講習会

日 時：2019年7月18日（木）13：30～16：45

場 所：大阪ビルメンテナンス協会 8階研修室

内 容：「2019年度 中部近畿産業保安監督部近畿支部管内の電気事故と安全対策の取り組みについての研修会（PCB特別設置法関連講義も含む）」

- ・平成30年度における管内の電気事故について
- ・平成30年度自家用電気工作物の立入検査結果について
- ・PCB含有電気工作物に係る手続きについて
- ・PCB特別措置法に基づくPCB廃棄物の適正処理等について
- ・高濃度PCB廃棄物の処理手続きについて

参加者：80名（29社）、他に他府県協会12名（8社）

(2) (一社) 大阪ビルディング協会 技術セミナー

第1回

日 時：2019年7月24日（水）13：30～16：30

場 所：北浜フォーラム

内 容：テーマ「南海トラフ地震の想定と水害に対する危機管理」

第2回

日 時：2019年12月12日（木）13：30～16：30

場 所：北浜フォーラム

内 容：テーマ「AI、IOTを活用した近未来のビル管理」

(3) 研修・見学会：関西電力(株)大飯発電所での研修見学会

日 時：2020年1月23日（木）～24日（金）2日間

場 所：関西電力(株)大飯発電所（福井県大飯郡おおい町大島1字吉見1-1）

- 内 容：
- ・エルガイアおおいにて大飯発電所の紹介、安全対策の説明
 - ・発電所構内バス見学 VRゴーグルスコープで視聴
 - ・構内見学(車中より)原子炉容器、タービン建屋、取水口、防波堤、海水ポンプなど
 - ・大飯原子力運転サポートセンター 見学

参加者：(一社) 大阪ビルメンテナンス協会 22名（13社）

(4) 設備教育用DVD貸出サービスについて

安全衛生教育としてDVD教材を購入し、会員企業様への貸出サービス開始に向けて、利用規約策定・OBMホームページ掲載などの準備を行いました。

(DVD貸出サービス運用開始予定2020年3月25日)

3. 公益に関する関係団体との連絡調整・協力による事業

(1) 関西地区証明用電気計器対策委員会

近畿経済産業局を中心に関連諸団体が参画、電気用計器の適切な運用を図るため活動を行いました。

以 上